

一凜

書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

繼續は力なり



No.1

2017年12月

夢は美一ヨイガよ、
希望は高キガよ、
夢も希望も捨てなければ
必ず近づくべし

刻ムゲヨ、



月刊一凜 No.1<2017年12月>

《競書審査員》佐々木峯雲 《競書審査助手》小川大心 《発行》書道教室 一凜 薬院 《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<http://www.shodo-ichirin.com/>

私は教室に飾ってあるこの詩(裏表紙全文掲載)を読んでは、いつも勇気づけられています。

『今どき、書道教室なんて流行らない』『生徒が集まるわけがない。やめておいた方がいい』これは、八年前に一凜を開設する際に、両親、知人から私への忠告でした。融資のために作成した事業計画書は、実績もなく、生徒もいない状況では説得力に欠け、金融機関からの借入もことごとく断られました。何もかも否定されるばかりで情けなく、悔し涙を流すしか術はありませんでした。

十数年間、今年の春に至るまで一日も豊島先生の教室を休んだことはありません。自ら進んで多くの公募展に応募し実績を上ようと腐心しました。これも偏に、自分にしか出来ない教室を開く夢のための努力でした。そうは言つても四面楚歌の孤独状態の中、幾度も心が折れそうになりました。それでも、『夢も希望も捨てなければ必ず近づいてくる』の言葉を固く信じ、平成二十一年十月この地に一凜を開設するに至りました。愛車まで処分して集めた自己資金のみのスタートでしたから、まさに背水の陣。幸いにも、地の利と時の運が味方してくれたことにより、現在に至っています。

本日の『月刊一凜』を創刊するに当たつても、この詩が心の支えになりました。一穂誌に変わるオリジナル月刊誌を発行することを決めてからも、この半年間「本当に私に出来るのだろうか」という不安と焦りが常につきまとっていました。しかし、八年前の開設時との違いは、協力者の存在です。この度の創刊は、岡田氏等の心強い協力者の存在なくしてはありえませんでした。心より感謝申し上げます。今後も『夢も希望も捨ててずに』、協力者の皆様と共に高みを目指して『時を刻んで』行ければ幸いです。

必ず近づいてくる

平成二十九年十二月吉日 佐々木峯雲

美しき誤解

サラリーマン人生35年間の半分はスポーツ紙の記者だった。うらやましがる人も多かったが、どんな仕事にもストレスはある。特にプロ野球担当はオフシーズンが地獄だ。スポーツ紙の1面は”顔”とされ、よほどの大事件でないかぎりプロ野球ネタで埋める。私の会社では地元球団ホークスネタが鉄則だった。

ありがたかったのが契約更改交渉だった。秘密保持と名譽を守るために「彼」としておこう。南海から福岡ダイエーに親会社が代わっても、彼は地元福岡出身ということもあり強肩巧打の人気選手であり続けた。しかし、42歳になつたそのシーズンは2軍でくすぶり交渉は難航した。球団事務所を張っていたら、もめにもめたようで彼は部屋から飛び出ると自宅に帰つてしまつた。後輩記者も他社の記者も球団代表を聞んで取材をしたが、その日、私は一人だけでなぜか彼を追いかけていた。

私は冬場の寒風に弱く、涙と鼻水が止まらなくなる。「美しき誤解」のおかげでスクープをものにできたわけだ。その後、引退した彼と春季キャンプで彼と再会した。またも彼が誤解するのではないか、内心ときどきし始めた。キャンプ地のグラウンド周辺は春先で杉やヒノキの花粉が舞い、その時私は涙がとまらなかつたからだ。

岡田 雄希 Yuki Okada

昭和33年3月20日、北九州市生まれ。平成23年12月に一凜に入門。
趣味は自転車と酒を飲むこと。酒は誘われたら断らないがモットー。

筆を使って年賀状を書いてみよう！

年の瀬を迎え、年賀状作成の時期になりました。
今年は一凜での学習を活かして、筆で年賀状を書いてみませんか？

年賀ハガキに書くポイントやお手本をご紹介致します。

12月分課題は2018年1月12日が提出期限予定です。
諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。
みなさん、今月も頑張りましょう。

12月分 課題

人よりもほんの少し多くの苦労、人よりも
ほんの少し多くの努力で、その結果は大き
く違ってくる。（鈴木三郎助・明治大正期の実業家）
人類がハートと精神、知と愛、あらゆる能力をもって互い
に結び合ひ、互いに理解し合ふとう。希望が実現されたら
今日、まだ誰もが考え得ないような世界が生まれるだろう。

莫交 争友

《漢字 楷書》
10級～1級

必知 改過

《漢字 行書》
初段～五段

和承 袖厚

《漢字 草書》
六段以上

《硬筆》
10級～1級

《硬筆》
初段以上

《かな》
10級～1級

《かな》初段～五段
しづかなる明暮れにして
渡り鳥わたるとき来ぬ
あかつきの声

《かな》六段以上
哀れさは風と化したる
烽燧^{*}とむなしき風と
砂の海なり
※烽燧(ほうすい)=のろしの事

今月の言葉

田中角栄の名言の一つ『時間の守れん
人間は何をやってもダメだ』。これは單
なる約束時間だけでなく、納期（期限）
厳守という意味合いもあると思いま
す。一凜に通われている皆さんは忙しい
中、毎月の課題を期限内に仕上げる努
力をされています。一凜の理念は『継続
は力なり』です。一つのことを短期間続
けることは容易でも、こつこつと長期間
続けることはとても大変なことです。
皆さんに、毎月半ば強制的に課題提出
を課しているのは、自分自身に負けない
意思をより高めて頂きたいとの思いも
あります。この度、なんとか月刊一凜の
発行に至りました。不安なスタートで
すが、毎月『時間』を守れるよう努力を
重ねていかなければなりません。この
数ヶ月で、課題を出されなかつた方も、
これからは安易に出来ない理由を探す
事無く、『時間の守れん人間』にならな
いよう、お互い精進したいものです。

干支を書いてみよう！

戌

〈隸書〉

戌

〈行書〉

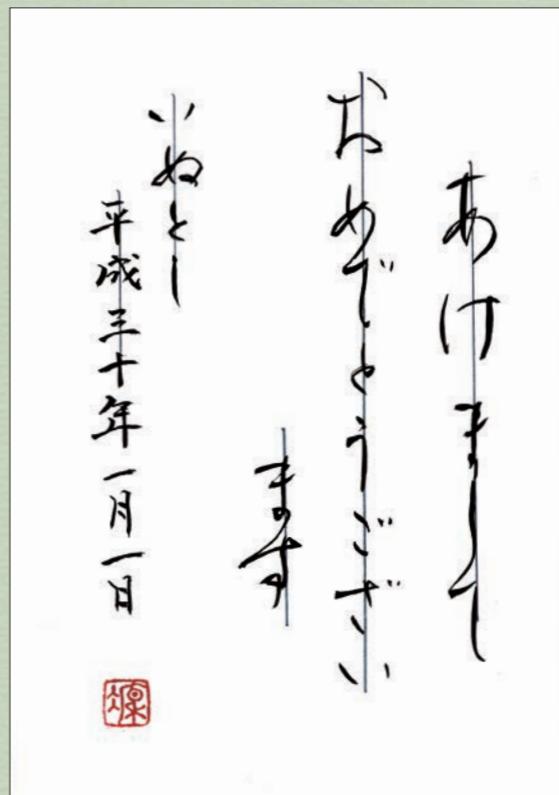
戌

〈楷書〉

年賀ハガキに書く時のポイントは？

POINT

鉛筆であらかじめ中心線を書き、その線を意識しながら書いていきましょう。また自分の印鑑で落款すれば、趣のある引き締まった作品に仕上がります。



佐々木先生も
毎年実践！

発泡スチロールで 印鑑を作くろう！



お好みの大きさに文字を書きます。それを反転コピーし、発泡スチロールに貼ります。



爪楊枝などで文字の縁を削り、その後周りも削って文字を浮かび上がらせます。



お好みのインクでスタンプすれば完成！
※詳しくは佐々木先生にお尋ねください。